学校番号	３０１

令和２年度　国語科

教科	国語	科目	古典Ｂ（理型）	単位数	２単位	年次	２
使用教科書	大修館書店「古典Ｂ 改訂版 古文編」「古典Ｂ 改訂版 漢文編」						
副教材等	京都書房「新修古典文法　二訂版」、同「新修古典文法　ドリル編」、尚文出版「新明説漢文」、いいずな書店「古文単語 330」、大修館書店「新国語便覧」、 桐原書店「古典アチーブ　２三訂版」						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年次に習った古典の基礎的知識をもとに、様々なジャンルの古文や漢文を学習します。
・古典学習で大切なことは、①声に出して本文を読むこと、②予習する（自分の力で現代語訳していく習慣を身につける）ことです。古語辞典を活用し、しっかりと家庭学習に励んでください。
・語句の意味、用法、古典（漢文）文法を的確に理解し、語彙および文法の力をつけること。
・授業には常時、辞書（電子辞書も可）、国語便覧を持参すること。
・適宜文法書（ドリル）、漢文書を用意できるようにしておくこと。
・文型古典と異なり２単位であるため、内容を精選して授業を行います。

2　学習の到達目標

・古典作品特有の表現を味わい、そこに現れた思想や感情を読み取ることで古典に親しむ態度を育て、基礎的知識の充実を図る。
・自身のものの見方や考え方を豊かにすると共に、我が国の文化や伝統への理解を深める。
・古典に対する興味や関心を深めるとともに、将来にわたって古典に親しむ態度を養い、自分自身の生き方を豊かにしていけるよう多くの作品に触れる。
・古典文法や単語の復習とともに、自ら読みこなし現代語訳できる力を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:読む能力	c:知識・理解
観点の趣旨	古典を進んで学ぶともに、古典文学対する興味や関心を深め、我が国の文化伝統を尊重してその理解を図ろうとする。	古典の文章を的確に読み取り、古典の文書に表れたものの見方や考え方について自分の考えを深め、発展させている。	古文および漢文の文法や特性などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	取り組みの観察 記述の点検 （ノート、ワークシート、テキスト） 提出物	記述の確認及び分析（ワークシート、テキスト） 定期考査	取り組みの観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1学期	説話を味わう【古文】	【説話】 「宇治拾遺物語」 「十訓抄」 「今昔物語集」	○	○	○	a:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 b:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めている。 c:文語のきまり、古文単語、助動詞を身に付けている。	a:取り組みの観察及び記述の点検 b:記述の確認及び定期考査 c:小テスト
	随筆を味わう【古文】	【随筆】 「徒然草」 「枕草子」 「方丈記」	○		○	a:人物、情景、作者の心情などの特徴を捉えようとしている。 c: 文語のきまり、古文単語、助動詞を理解し、現代語訳ができる。	a:取り組みの観察及び記述の点検 c:記述の確認及び定期考査
	漢文入門【漢文】	【故事と逸話】 「知音」 「画竜点睛」 「漱石枕流」 「塞翁馬」	○	○	○	a:我が国の言語文化が、中国など外国の文化の受容とその変容を繰り返しつつ築かれてきたことに気付こうとしている。 b:文章の組立てや骨組みを的確に捉えている。 c:訓読のきまりを身に付けている。	a:取り組みの観察及び記述の点検 b・c:記述の確認及び定期考査
	歌物語を味わう【古文】	【歌物語】 「伊勢物語」	○	○		a:文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。 b:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めている。	a:取り組みの観察及び記述の点検 b:記述の確認と分析及び定期考査
	漢詩を味わう【漢文】	【漢詩】 ・李白 ・王維 ・杜甫	○		○	a:漢詩に描かれている人物の心情を表現に即して読み深めようとしている。 c:漢詩の修辞について理解している。	a:取り組みの観察及び記述の点検 c:記述の確認及び定期考査
2学期	日記文学を味わう【古文】	【日記】 「土佐日記」 「更級日記」	○	○	○	a:文章に描かれている作者の心情や境遇を表現に即して読み深めようとしている。 b: 文章に描かれている作者の心情や境遇を表現に即して読み深めている。 c:日記文学の形態や特色について理解している。 正しく使いこなせる古文単語が増えている。	a:取り組みの観察及び記述の点検 b・c:記述の確認及び定期考査 c:小テスト

	史記を味わう【漢文】	【漢文】 「史記」 ・鴻門の会 ・四面楚歌	○	○	○	a:史記に描かれている歴史上の人物の行動や心情について表現読み深めようとしている。 b: 史記に描かれている歴史上の人物行動や心情について表現読み深めている・ c:登場人物の生き方を通して、人間のあり方について関心を深める。	a:取り組みの観察及び記述の点検 b、c: 記述の確認及び定期考査
	物語を味わう【古文】	【物語】 「大鏡」より ・雲林院の菩提講 ・道真左遷 ・競べ弓 ・花山院の出家 「源氏物語」より ・桐壺 ・若紫	○	○	○	a:文章に描かれている登場人物の心情や境遇、行動などについて表現に即して読み深めようとしている。 b:文章に描かれている登場人物の心情や境遇、行動などについて表現に即して読み深めようとしている c: 「大鏡」および「源氏物語」の形態や特色、文学史的意義について理解している。 正しく使いこなせる古文単語が増えている。	a:取り組みの観察及び記述の点検 b・c:記述の確認及び定期考査 c:小テスト
3学期	思想家の文章に触れる【漢文】	【漢文】 ・論語 ・孟子 ・荀子	○		○	a:思想家の文章を読み、人間や政治をめぐるさまざまな思想を読み取ろうとしている。 c:中国の思想を通して、人間のあり方や生き方について思索を深める。	a:取り組みの観察及び記述の点検 c:記述の確認及び定期考査
	軍記物語に触れる【古文】	【軍記物語】 「平家物語」 「義経記」	○	○	○	a:文章に描かれている登場人物の心情や境遇、行動などについて表現に即して読み深めようとしている。 b:文章に描かれている登場人物の心情や境遇、行動などについて表現に即して読み深めようとしている c: 軍記物語の表現上の特徴について理解している。 正しく使いこなせる古文単語が増えている。	a:取り組みの観察及び記述の点検 b、c:記述の確認及び定期考査、 c:小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:読む能力　c:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。